

大阪高槻ラウンド報告

令和元年9月7日（土）高槻市役所総合センターにて「高槻ラウンド」を開催しました。
この日は、高橋先生から佐藤先生に急遽バトンタッチ。佐藤先生にたくさんのお話をいただきました。
愛知県、兵庫県、広島県から7名、府内から28名とたくさんの方々にご参加いただきました。
佐藤先生、ご参加いただきました先生方、ありがとうございました。

1. 授業づくりと新学習指導要領における評価について

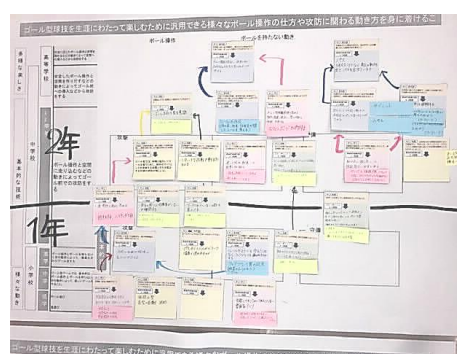
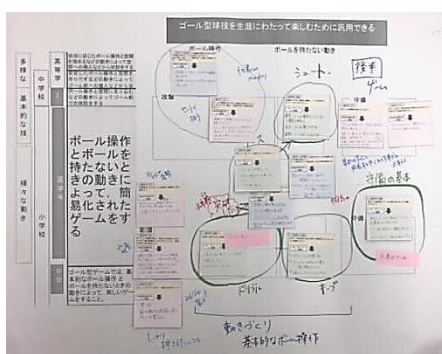
まずは、授業づくりや日頃先生方が感じている悩みなどをグループで共有しました。「それぞれの観点の評価をどう考えていけばいいのか」、「体育とは何なのか」、など先生方には様々な悩みがあり…。やはり、評価についての質問が多かったようです。

佐藤先生からは、評価の根本的な考え方を中心に、それぞれの観点別学習状況評価に対するアドバイスをいただきました。大切なことは「育てるための評価、授業改善のための評価」をすることであることを再認識できました。

2. ワークショップ「コンテンツ・マップの作成」

今回は、ゴール型のコンテンツ・マップを小・中の校種で作成しました。「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等」「学びに向かう力、人間性等」のそれぞれの例示に対して、何を教えたら子どもたちにとって分かりやすく、動作にうつせるのかというキーワードを考えていき、一枚のシートの上にそれぞれのつながりを考えながら置いていきました。

例示に対するキーワードを考えることに真剣になってしまって、完成するところまでいかなかったグループもありましたが、最後には、小学校高学年～中学3年・高校1年までのシートが並べられました。



4. まとめ

単元計画を立てる際に、例えば、学習指導要領解説にある「例示」という概念に対して何をどのような方法で指導するのか…。俯瞰して指導内容を考えていくことは大切なことだと改めて感じました。

「頭の中はまだ整理できないままだが、少し道が開けたような気がした。」と参加者の声にもありましたが、今日の学びが明日からの授業に少しでも生かせられたら何よりです。参加者のみなさん、ありがとうございました。また、来年お会いしましょう！！

